

【coagari 学習会】「中津川でできる多文化共生について考えよう」を開催しました！

令和4年10月15日（土）、名古屋外国語大学の宮川公平准教授を講師にお招きし、多文化共生について考えるワークショップを行いました。当日は6名の高校生・大学生が参加しました。

ワークショップでは、参加者が日々の生活の中で外国人や外国にルーツを持つ方との交流について共有したり、市内の外国人住民数や在留資格等のデータを参考にしながら多文化共生を進めるために取り組むことについて意見交換を行ったりしました。中京学院大学の留学生も参加し、実際に市内で生活する外国人の方の話も聞くことができ、活発な意見交換につながりました。

参加した学生さんからは、「あまり多文化共生について考える機会がなかったので、この企画を機会に多文化共生とは何か、中津川で必要な多文化共生の取り組みについて考えることができました。」「集まった人で交流ができることで、考えを深めることができました。」といった感想がありました。



域学連携の拠点施設「coagari」では、職業講話や学習会など、地域の方々と交流しながら、将来の職業選択の一助となるような企画を開催しています。こんな職業について知りたい！こんな話が聞きたい！というリクエストがありましたら、いつでもご連絡ください。

